

和牛

十勝のブランド、さらなる向上へ
五輪や新商品提案、話題続々

コロナ禍で今後の消費動向が不透明な和牛だが、明るい話題も多い。昨秋には、2027年に「第13回全国和牛能力共進会」の初の道内開催が決定。消費拡大の面では、学生と連携した「十勝和牛」ブランド向上のための取り組みも進んでいる。

全国和牛登録協会主催の全国和牛能力共進会は5年に1度開かれ、「和牛のオリンピック」とも呼ばれる。全国各地の生産農家が和牛改良の成果や肉質・肉量

を競う。前回大会は17年に宮城県で行われ、十勝の17頭を含む513頭が出場。5日間で42万人が来場して地域に100億円の経済効果があった。

十勝管内は長く道内外の和牛農家への「素牛」もとうし、子牛供給が主だったが近年は肥育も活発に。27年大会は十勝も開催の有力候補地の一つで、和牛五輪開催は十勝の和牛ブランドを全国に広める好機となりそうだ。

学生と地元団体が連携して地域ブランドの新商品を考える「全国地域ブランド総選挙」(特許庁主催)。全国規模では初めて行われたコンテストに、帯広畜産大畜産学部の学生と「十勝和牛プロジェクト」の合同チームが道内から唯一参加。決勝のプレゼンテーションで「十勝和牛串」を提案した。

課題として「手頃感がなく入手困難で、他の肉より価格が高い」と分析。十勝に根付く「バーベキュー文化」も踏まえ、十勝和牛と十勝産野菜を組み合わせた十勝和牛串の販売を提案した。

コンテストの上位入賞は逃したが、十勝和牛串は実際の販売も検討されている。学生らは「マーケティングの視点から課題を学ぶことができた」などと成果を振り返った。



十勝和牛振興協会の宮前裕治会長(池田町)は、和牛五輪の誘致に関わった1人。大会の道内開催を喜ぶ



ブランド総選挙に参加した帯畜大の学生、十勝和牛プロジェクトのメンバーら

作業軽減対策

ドローンやブームスプレーヤでの散布に適した、

葉面散布肥料
ハイ・P

広い圃場を
何往復もせず
散布完了!

高濃度散布が可能

高濃度(50~250倍希釈)で散布しても肥料あたりしないので、ドローンやブームスプレーヤの作業時間・運転距離を削減できて経済的です。

※状況により適切に調節してください

花芽分化促進

糖度上昇

デンプン含量増加

微量元素配合

鉄・銅・亜鉛・マンガン・ホウ素・モリブデン・硫黄が含まれています。

高リン酸成分

収量アップが期待できます。

展着剤入り

細葉の野菜(ネギ・玉ネギ・ニンニク等)にも効果的に散布できます。

農薬との併用が可能

殺菌・殺虫剤と混用可能です。



チッ素 リン酸 カリ
10 - 45 - 10

モニター募集中! 限定5名様(抽選により選考) 締切: 2021年 4月 20日

ドローンまたは、ブームスプレーヤを使用することが可能な方限定で、「葉面散布肥料・ハイP」のモニターを募集いたします。条件として散布の際に弊社担当者を同行させてください。ご興味のある方は、まずは下記まで、住所・氏名・電話番号・散布を予定している作物・圃場の広さ・「農業特集号・ハイPモニター希望」と明記の上、メールもしくはFAXにてお申込み下さい。

メール info@fukuseeds.co.jp FAX 0776-52-0258

【お客様の個人情報について】ご応募頂いたお客様の個人情報は、商品送付や商品情報の提供など、弊社の個人情報保護方針に基づき適切な管理・運用・取り扱いを致します。



福井シード株式会社

〒910-0842 福井県福井市開発5丁目2004番地
<http://www.fukuseeds.co.jp> TEL.0776-52-0262